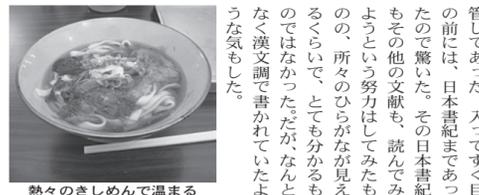


郷土歴史 64 熱田神宮 「熱田さん」と親しまれる杜の宮



2009年10月に大改修が終わったばかりで、ピカピカの「本堂」

12月23日、天皇誕生日に新聞部一行で名古屋市熱田区熱田神宮とその周辺を散策した。太陽は時々隠れてしまっただが、比較的暖かく、歩きやすい日だった。



熱々のおでんで温まる

名鉄神宮前駅に降りてまず向かったのは熱田名物きよめ餅のお店。古くは、のれん、さらには木の色が生き生きと輝いて、お餅の香りが漂ってくる。大きなお餅が、中に入ると、大きなお餅が、きれいに並んでいて、白いシリアルなきよめ餅ではない方について目が行ってしまふ。でもそこは、我慢人数分のきよめ餅を買い、店を出る。



「宮の渡し跡」の常夜燈

た。いけない！記事を書くのは私なのに...集中、集中。本宮に向かうと東門の賑わいが増え、多少の賑わいがあった。何回も何回も深々と頭を下げている人達がい、何を願っているのかと考えてしまった。だが大抵の人は、お参りの正しい仕方二拝三拍手一拝を守っていた。参拝前に手をすすぐところから参拝に至るまでの細かい作法は、熱田神宮のホームページで見られる。

それよりも、絵の方が良かった。横に置いてある解説とだけでは分からない細かい部分に気づくことができて、おもしろかった。集中して鑑賞すると、疲れ、おなかが減る！屋敷は境内にある休憩所です。名物おきしめんを注文した。普段より暖かい日だったので、冬は冬、外にいても体が冷えていた。そんな状況で食べたおきしめんは、温かくてとてもおいしかった。食べ終わってからは先ほどの「きよめ餅」を二回り小さくしたもので、形も似ていた。白い粉が服に落ちないように気をつけて食べた。とてもおいしかった！個人的な感想だが、あそこよとの所、大好きな安永餅から心変わりしうようになった。しなかったが、その後、入ってきた東門からは、正門から出た。その途中に、熱田神宮のご神木

で、お正月前ということもあって、歴史や古いものも大事にするという切が少なかった。現地解散だったので神宮前駅にお土産屋を覗いてみた。そこにお土産屋は、私のお土産屋は、私の好きな菓子屋さん、両口屋！お土産は「旅まぐら」や「安永餅」はかなわないが、お餅類は基本的にはあまり好きではないけれど、旅まぐらには目が無い。最後に向かった東海道も、ちろん改装されたが、道標などからは歴史が感じられた。今のようなビルや、中央分離帯のある道路ではない、昔々な色合いの街並みと、和紙でできた小物が並ぶ気がした。今でもあまり分

「お値打ち」「安い」「おぼろ」「覚える」「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

MY SCHOOL DAYS 杉村正美先生

昭和24年、愛知県の立田村(現在の愛西市)で食して農家の長男として生まれる。いわゆる団塊の世代である。小学校入学は31年。幼稚園も行くにいきなり入学した。低学年の頃は、ガス、水道は無く、電化製品と言えは真空管式ラジオと暗い電球だけだった。冬の暖房といえば火鉢である。朝食を準備するまでの火のあかさが忘れられない。井戸から汲んだ水をバケツで風呂底が金具で周りが木製の桶まで運んで沸かす手伝いをした。また、農繁期には家族全員で田植えや稲刈り、脱穀を暗くなるまでしたものである。

美しい世界に魅せられて

37年に立田中学校に入学する。部活は卓球部である。指導者がいなくてみんな我流で練習していた。試合で勝った記憶がない。それでも部活は楽しかった。中学3年と言え、東京・大阪間で新幹線が開通し、東京

入部した物理部で安堵できる場面を見た。卓球部はレベルが高くて、同級生がインターハイ出場、とも近づくにつれて、小学校の頃より近づくにつれて、竹とんぼや水鉄砲をよく作った。また、モーターや歯車などの部品を取り付けたおもちゃの自動車を作ったりしていた。いそいそと電気に興味を持つようになった。そんなことから、物理部と言え、アトマチック無線部で、放課後に集まってタペしているだけの部だ

「このままの自分ではいいか、今までの自分はいいか、何だっただけ、こんな感じが、いっばいみ上げて、哲人の書を読みふける日々。難しく理解できない。答が見つからず、苦悶する日々が続く。それでも、出会った言葉に感動し、心を揺さぶられる。見るものすべてが新鮮に見えた。「自然は何て美しいんだろう！」3年になると、学校祭や文化祭に積極的に参加する自分が、は「僕の青春がある。」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

MY SCHOOL DAYS

小学校入学は31年。幼稚園も行くにいきなり入学した。低学年の頃は、ガス、水道は無く、電化製品と言えは真空管式ラジオと暗い電球だけだった。冬の暖房といえば火鉢である。朝食を準備するまでの火のあかさが忘れられない。井戸から汲んだ水をバケツで風呂底が金具で周りが木製の桶まで運んで沸かす手伝いをした。また、農繁期には家族全員で田植えや稲刈り、脱穀を暗くなるまでしたものである。

美しい世界に魅せられて

37年に立田中学校に入学する。部活は卓球部である。指導者がいなくてみんな我流で練習していた。試合で勝った記憶がない。それでも部活は楽しかった。中学3年と言え、東京・大阪間で新幹線が開通し、東京

入部した物理部で安堵できる場面を見た。卓球部はレベルが高くて、同級生がインターハイ出場、とも近づくにつれて、小学校の頃より近づくにつれて、竹とんぼや水鉄砲をよく作った。また、モーターや歯車などの部品を取り付けたおもちゃの自動車を作ったりしていた。いそいそと電気に興味を持つようになった。そんなことから、物理部と言え、アトマチック無線部で、放課後に集まってタペしているだけの部だ

「このままの自分ではいいか、今までの自分はいいか、何だっただけ、こんな感じが、いっばいみ上げて、哲人の書を読みふける日々。難しく理解できない。答が見つからず、苦悶する日々が続く。それでも、出会った言葉に感動し、心を揺さぶられる。見るものすべてが新鮮に見えた。「自然は何て美しいんだろう！」3年になると、学校祭や文化祭に積極的に参加する自分が、は「僕の青春がある。」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

プチ特② 標準語？ 名古屋弁？

表面のアンケートに続き、名古屋弁の具体的な使用頻度や、普段使っている言葉が名古屋弁であるかどうかの認識について調査した。

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」

「お米を、かす」「お米を、かす」「お米を、かす」